

すべてつながる温たん化

木村 朱里

わたしの弟は、つりが大好きです。テレビでも、魚に関係がある番組をよく見えています。ある番組で、アオリイカの産卵が、できなくなっているという話を知りました。メスが卵を産む場所をすつとさがして、人間が卵を産む場所を作るといってお話でした。いぜんは、海そうがあつて、そこに卵を産みつけていたけれど、温たん化によつていそやけしてしまい、きれいな緑がうしなわれてしまったそうです。そこで、わたしは温たん化にきょう味をもちました。

国語辞典では、「温室こうかによつて、地球全体の気温が上がること」と書いていました。海面の上しようやいじよう気しようが心配されます。

今年の夏は、ごう雨が日本各地で続き、さいがいが起こりました。テレビでは家が流されたり川の水があふれているのを見ました。

20 X 20

雨のせいで野さいや米もとれなくなつて、ねだんも高くなつています。わたしの家の庭に植えていたトマト、きゅうり、ゴーヤなどがとれなくなりしました。農家の人たちはとてもこまわっているだらうなと思いました。

沖縄のサンゴも、温たん化により白化して死んでいつているそうです。魚がへつたり、海の中のほかの生き物の変化は、すぐに目に見えないけれど、気づいた時にはかなりおそいそうです。

温たん化のことを全ぜん知らなかつたけど、作文を書くことをきっかけに温たん化について知り自分のしていることをふり返ることができました。学校で勉強した3R（リデュース、リユース、リサイクル）が役に立つと思います。物をもちやす時に出る二さん化炭そが温たん化の原因になります。れいぼうの温度を上げたり、こまめに電気を消したり、自分でさる3Rに取り組んでいきたいと思ひます。

20 X 20